

岐阜県職員倫理憲章 岐阜北高等学校実行計画

平成18年7月に発覚した不正資金問題に対する深い反省と再発防止への固い決意とともに、岐阜県職員としての基本理念を示すために平成18年12月28日に制定した「岐阜県職員倫理憲章」の内容を実践していくために、下記のとおり岐阜北高等学校実行計画を定めます。

令和5年4月1日

1 法令を遵守するとともに、自らを厳しく律します。

- ・法令に照らして判断・行動し、疑惑や不信を招くことのないよう努めます。
- ・不当な圧力や働きかけに左右されることなく、誰にでも公平、公正に対応します。

【取組事項】

- 教育に携わる者としての自覚を保ち、各法令（特に、憲法、地方公務員法、教育基本法、学校教育法、教育公務員特例法）を厳正に守ります。
- 服務規律に則り、全職員が毎日の授業や各種行事等の業務遂行に万全を期します。
- 生徒・保護者及び地域住民の方々等の要望等に対して、常に公正・公平に対応し、適切な学校経営に努めます。
- 通勤途上や出張時などの勤務中はもちろん、勤務時間外においても交通法規を遵守し、無事故・無違反を徹底します。

2 税の重みを深く認識し、無駄のない行政を進めます。

- ・経費の節減を徹底し、最少の経費で最大の効果を上げるよう努めます。
- ・前例にとらわれず、常に業務を点検しながら見直しを図ります。

【取組事項】

- 電子調達の活用をはじめ、事務用品の在庫管理の徹底・再利用の促進、両面コピー・縮小コピーによるコピー使用枚数の削減等により、経費節減を徹底します。
- 職員の時間管理意識の徹底管理職員による組織マネジメント、職場内での工夫による業務の効率化に努めます。
- PTA常任委員会・執行委員会、学校評議員会等外部からの意見を取り入れ、学校経営の改善につなげます。
- 体育の授業などで教室を空ける時や昼休みには消灯し、節電に努めます。

3 県職員としての自覚を高め、質の高い行政サービスを提供します。

- ・専門的な能力・知識と、幅広いものの見方・考え方の修得に努めます。
- ・法的根拠や仕組みを理解し、迅速・丁寧に業務を進めます。

【取組事項】

- 学校経営の一層の向上に向けて、新聞やインターネット等から関係情報の収集を積極的に行い職員全員で情報共有を図ります。
- 全ての職員が業務に関連した研修会等に積極的に参加し、専門的な能力・知識を習得するなど、常に自己研鑽に努めます。
- 「生徒による授業評価」、「授業公開週間」、「研究授業」、「シラバスの作成」等を通して、職員の資質向上及び授業改善に努めます。

4 常に危機に備える意識を持ち、事故や不祥事を防止します。

- ・マニュアルを整備するなど、日頃からのチェック体制を確立します。
- ・どのような情報にも細心の注意を払い、組織としていち早く対応します。

【取組事項】

- 常に生徒理解に努め、いじめ等の早期発見を心掛けます。そして、安全で安心して過ごせる教育環境をつくりまします。
- 不測の事態発生時に迅速な情報伝達を図れるよう、学校内の緊急連絡網を整備し、年に1回以上の情報伝達訓練を行います。
- あらゆる情報に常に細心の注意を払い、いち早く危機を察知し、上司への迅速な状況報告と適切な対応により、問題発生を未然に防止します。
- 緊急時等に備えて救急救命法（特にAED）や非常発電機の使用法等を習得します。
- 非常変災時や地震災害等の対応方針を職員に周知し、危険が予想される場合には生徒・保護者へ一斉メール配信により情報伝達します。
- 全職員が名札を着用し、外来者との区別が付くようにするとともに、常時、不審者侵入等に備え、生徒の安全確保に努めます。

5 問題発生時には、事実をありのままに公表し、迅速かつ誠実に対応します。

- ・正確な情報の把握、公表に努め、責任の所在を明確にした上で、問題の拡大を防ぎます。
- ・徹底した原因究明を行い、適切な再発防止策を講じます。

【取組事項】

- 問題発生時には、事実関係を迅速に調査・分析し、緊急の対応を行います。また、生徒・保護者をはじめ地域住民の方々への情報提供を速やかに行うとともに、全職員で再発防止に努めます。

6 職員が一丸となって、風通しのよい組織風土をつくります。

- ・自分の職責にとらわれず、知恵を出し合い、自由な議論ができる職場をつくります。
- ・不都合な情報こそ速やかに包み隠さず明らかにできる組織をつくります。

【取組事項】

- 職員相互の「報告・連携・相談」が活発に行える職場風土の維持と向上に努めます。
- 良い情報はもとより、不都合な情報こそ上司への報告を速やかに行います。
- 企画委員会、職員会議、学年会等を通じて、業務の進捗状況等について職員間の情報共有を図るとともに、課題やその解決方法等について自由闊達な議論を行います。
- 「学校目安箱」の活用により、職員はもとより、生徒・保護者等の意見をお聴きし、学校改善に反映します。

7 県民のひとりとして、積極的に地域や社会に貢献します。

- ・地域での活動に積極的に参加します。
- ・環境問題などの社会を取り巻く身近な課題に率先して取り組みます。

【取組事項】

- 生徒・職員による学校周辺の清掃活動を定期的に行い、地域社会に貢献します。
- 授業、生徒会活動、部活動等の教育の場を通して、ゴミの分別回収等環境問題意識の啓発に努めます。
- 事務の効率化、時間管理意識の徹底などにより、職員が地域活動等に参加しやすい環境づくりに取り組みます。

8 県民との対話を大切にし、県民とともに「確かな明日の見えるふるさと岐阜県づくり」に取り組みます。

- ・県政全般にわたる情報を分かりやすく、積極的に公開します。
- ・積極的に現場に出かけ、県民の意見や考えをお聴きし、政策・施策に活かします。

【取組事項】

- ホームページや広報紙などを活用し、本校の各種取り組みを、生徒・保護者や地域住民の方々など県民の皆様と適時、的確に提供します。
- PTA常任委員会・執行委員会、学校評議員会等を活用し、生徒・保護者や地域住民の方々等の意見交換を積極的に行い、学校経営の一層の向上につなげていきます。